



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今回私が特別授業を受けてみて実際には、体も震えていなければ、その時代に生きていけないけど、ただ話を聞いていただけなのに、さるえからなみだから、まったくありませんでした。とにかく怖くて、でも私が言話をきいてるだけで、こんなに怖いのに、体験した人は、その何倍以上怖くて苦しくて、本当につらかったと思います。原爆ときくだけでも、話をきいてとて怖くなってしまいました。でもこれは、うそではない。だから私たちは、この原爆というものを絶対忘れたはいけません。そしてこういうがもう二度とない世界を作らなければいけません。それが今私たちに人間が絶対になしかなければいけません。一つだと思いました。

もうだれ一人みんなに辛い思いをしてほしくないと思います。だって人間には命が一つしかないから。その一つ一つの命をもっと大切にしてほしい。そう思いました。でもどれだけいても、世界がまったく変わったことなんて一度もありません。でもいつか世界が一つになつて変わっていく日がきてほしいと思いました。

いつかみんなが幸せな世界になつてほしいと思いました。

そして本当に今回ゴロウの中私たちのためにさうようなお時間を、ありがとうございました。

私は、このお話をずっとたくさんの方々に伝えてほしいと思いました。そして未来につけてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

本日はこのような時期に授業をしていただき
 ありがとうございます。池田さんの話を
 聞き原爆に興味を持ちました。ありがとうございます
 ですか。原爆について知れました。ありがと
 うございます。原爆の様子が知れました。あり
 がとうございます。特に印象に残った内容
 としては、原爆の爆発した時の力、
 降下場所の条々等が印象に残りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

じっさいに日本でおきたおそろしいじけんの話を聞いて、こわくて気持ちがよりました。でもやっぱり、けんじつを知ったほうがいよりも大切だと考えました。はじめは90分以上の話だった聞いたときは少し「えー」と思いました。でも、話のはじめからすぐにきょうみをもちました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは去年広島へ行つて原爆ドームへ行つたり
ミュージアムへ行きました。ぼくはそこで人がどう
なったのかや建物やはんいのことをしました。
でも原爆先生のことを聞いてその時にリトルボー
イがどうやっておちたかぼくだんの熱をもっと
くおしくおしえてくれました。そして池田さんがどうい
うことをしただけじゃあ、たことを話してくれた時にまた
思いました。戦争はともいかなことでもして先生
が死亡率40%と言った日寺にもそれが老えることがで
てました。おにもあることをしてない人が死
ぬ(お)はがましいことでも原爆先生がみんなに
そんなにかいことをおしえていることができてます。
でも先生がこんなか言話してくれおほんとう
にありがとうございます。ぼくは今日のこと
いっしょうおそれないで。ぼくももっとみんなに
つたえたいです。先生ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆の時 その場にはいなかったの
でくわしくは、分かりませんでした。でも、今回
の話で、色々な事が分かりました。その中で
も特に私がおどろいた事は、原爆は、最高
100万%で、もし原爆が当たると7000%に
なるという事です。7000%は太陽よりも熱
く、火が当たると一瞬間で火焼け、ほねだけ
になったり黒くなったりするほどの熱さです。
それが本当に当たって亡くなった人をおおせ
い居るって聞いただけでも小怖かったです。
何万人も亡くなった日が昔にあった、本当にあ
った、というのか、少し、本当?って思っています。
それがうそだ、たら...って思う人も大ぜいいたと
思っています。

今回聞いて、分からなかったのが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いてものすごくたくさんを知り、おどろかされました。原爆がどんなにおそろしいか、という事などまだそんなにいろいろな事を知っているわけではないけれどすごく学べたと思いました。

博物館で、感じているさいげんの人形も本当に体験していない人はおそろしくて見てもらえないけれど本当に体験した人が見たらこんなにあまくないと言っていた事には、すごくおどろかされました。

それから原爆の大きさや重さやあつさにはしてもおどろかされました。ひ爆者の方々はどんなに苦しかったか、実体験はしていないけれど聞いただけで心がいたみました。それに太陽よりもあつい湯度で落下してつかとけるよりあつい湯度で地面につくという事を聞いてアメリカはどんなにおそろしい物を作ったのかと思いました。

戦いをけいけんした人は少しずつへってきているし、知っていても話してくれない人が多いです。

なのできちょうなけいけんが出来てよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆先生の授業を受講して、

「どうして戦争があるのかな。」

と深く考えました。なぜかと言うと、
「戦争すれば、自分も他人も傷付くだけなのにどうして？月勝、たとしても、その傷は治らないのに。」

と思ったからです。けれど私がそんな事言えません。なぜなら戦争を私は体験していないからです。

だからと言って何も勉強しないのはちがう。心の傷や体の傷もそんな簡単には治りません。

なので、今私達が出来る事をして、私達が未来の後世につないで行くのが、今の私達が出来る事の最大限であり、この学習を活かすのにつながる大切な事だと私は思っています。

まあ

これから私もこの事を心にかんぱりたいと思います。

います。

特定非営利活動法人原爆先生

<http://hiroshima9.com>

post@hiroshima9.com



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いて想像以上に
すごくて、初めて、どれだけ原爆が怖いものかを知
りました。私は去年、原爆ドームに行きました。でも
そのときはよくわからなくて、どれだけの人達が
苦しんだか、痛い思いをしたのかわからなくて、あ
まり、深く考えなかったけど、皮がはがれ落ちて、肉
がみえて動けなくな、て亡くな、てしまっ
たということが起きていたということを知
るの人は伝えていかなければいけないと思、た。
助けたくても助けられない人は今も数多く生
きてだから、生き返られることを幸せだと感、い
なければいけないと思、た。

たくさんの死者たちを運んだ兵隊の人たち
もまたちがう苦しみを味わ、て、それでも最後まで
やり切、ってすごいと思、う。よしろうさんが言、っていた
「きれいな水」という言葉を聞いて実際はも、とすご
くて太陽よりもあ、つ、い、ものが上から落ちてきて、放
射線も人を苦しめる一つのもので、あげたらきりか、な
いけど、生、きている人がいたら、その人を助けてあげ

られる人になりたいと思、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/24

原爆先生の特別授業を受講して、僕は原爆の温度が 7000°C ということにおどろきました。太陽の表面温度でも 6000°C なのにそれを 1000°C も超える温度なんて、想像もつきません。

だから、原爆の爆心地近くにいる池田義三さんたちが生きていたのは奇跡なのではないかと思いました。

また、原爆が爆発したときに「キノコ雲」ができる原理についてもおどろきました。それは、原爆が爆発した直下地点が真空になるということです。真空になるのは爆発した熱でまわりの空気があたためられ体積がものすごく大きくなるからと知ったのですが、それだけ体積を大きくさせる熱だということにおどろきました。今回、原爆先生の特別授業で、広島原爆について知りました。だから、今回知ったことをこれからの平和学習に活かしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/24

原爆先生に原爆の授業を行っていたことはすごく貴重な体験だと思いました。

原爆先生の授業は本の内容をお話ししてその後かその前に細かいこと(放射線のことだったり被爆者の人のこと)を教えてくださいるのでわかりやすかったです。

原爆先生は本のセリフや効果音までも感情的に読んでいるので私も話の中に少し足を入れられた気分でした。

原爆先生のお父さんのビデオを見て、この原爆の出来事は絶対にうけつないていかなければいけないそしてこれからの未来の人達に戦争は絶対やってはいけないことだと伝えなければいけないと思いました。

できれば実際に広島に行って原爆ドームを見てみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

とても怖かったです。本当にこの世界でおきたのかとうたがってしまふほど怖かったです。先生のひょうげんのしかたがかなりリアルでまるで本当に広島に原爆がおろした8月6日にタイムスリップした気持ちになりました。

私は、「戦争」や「原爆」のこわさをあらためて知らされました。原爆が爆発したときの中心の温度が100万℃で、その温度が7000℃という太陽よりも熱いものがふってくるなんて信じられません。しかもその一個の爆弾で14万頭の死者を出しとてもおぞましいものを人間はつくってしまったと思いました。

原爆先生の話を聞き私は二度とそんなことは絶対におきてはならないと思いました。また平和はとて素晴らしいことだとあらためて感じました。

原爆先生の話はとても怖かったけどそういう「怖い」という気持ちで「戦争をしない」というきっかけをつくるのでその戦争のこわさをもっとたくさんの人にいつたえるべきだと思いました。

私たちもその戦争の怖さを知らない人にいつたえていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

『原爆先生の授業がありました』その言葉を聞いた時 たぶん教科書に書いてある事を言ってくれるんだろかなと思ってしまった。しかし、授業が始まってから私の考えはあせいうまにかわった。原爆先生のお父さんの実体験の話をしてくれた。わたしの祖父も、戦争をけいけんしているが、あまり戦争の情景は教えてくれなかった。原爆先生が話していくうちに、聞こえたものもすこかった、遠くから聞こえてくるのだ。B29の音、飛行機の音が。普通の飛行機とは、違う。どこか低くて重々しい音。とつぜん今まで聞いた事もないような音がした。手足がふるえ出した。こんな音を普通の日常の中で聞いたのか。どんなに痛かったんだろう。つらかったんだろう。考え出したら止まらない。先生の話を聞いていく内に怖いというか寒い、心が冷たく凍っていく、受け取らなくなった。私は、今回 確信した事がある。私たちが今、歩ける、食べれる、走れる、外を見れる、助けてもらえる。それは、きっと平和だからできることだ。いつか私たちが人を助けられるように。そもそも人を助けるような戦争がないように。もっともっと考えなければならぬ。そう思った授業だった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆のことは、八月に朝やお
昼にやっているニュースなどのテレビでし
ゃべっていることしか知りませんでした。
だから、この特別授業を受けて、すこくび
っくりしたし、こわかったです。ひるがはが
れちゃったりしたら、どうしていいのか、どうす
ればいいのか分からなくなってしまうと
思います。私の想像よりも、ずっとずっと痛か
たしつらかったと思うけれど、かわいそうに思
いました。悲しくなりました。悲しいことにな
る、て分かり切っているのに、どうして原爆な
んて落としたんだらう、て思いました。教え
てもらったあの高熱のものを落としたりみん
な死んじゃうに決まっています。それに、そも
そも、どうして戦争なんかしたんだらう、て思
いました。そんな、国と国との争いなんて、そう
そう起きるものじゃないと思うんです。私は、どう
して戦争おんかして、原爆なんて落とす、人をい
は、い不幸にしたの、て思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

とても感動しました。やはり戦争の話は戦争を実際に体験している人のかんそうを聞くとちがいます。Enola Gayの原爆が太陽よりもあついですごいです。生きている人たちの焼けじを説明していた時、想像してみたけれど、ちょっと気持ち悪くなりました。それを実際に見ている人、感じている人のことを考えるとたぶんかすごいなと感心します。あんな大きくてあつたい原爆を生きのびた人たちは強いです。せいしん的にも、体的にも強いです。正直に言うと、なぜ原爆をはこぶ飛行機を自分の母の名前を付けるのが不思議です。この戦争は日本とアメリカ、二つとも悪いと思います。いろいろ学んでうれしかったです。分りやすくとても良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、きょうな体験ありがとうございました。

今日の話を聞いて、私じゃ想像もできないようなことが約七十年前にあったのに何も知らなかったことがとてもほろろしく、もうわけなく感じました。

そして、本当に戦争の争いはよくなくてあつない物だとあらためて思いました。

少しなら学校で勉強していましたが原爆のこと、そしてそのあとのことについては、本当になにも知らなかったからはじめに聞いた話やはじめに見た資料などがとても悲しくなりました。

私はまだ知らないことが多い人ですが少しのきょうな体験本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今までの、どんなビデオよりもどんなげきよりもはく力があり、原爆のおそろしさ
が分かりました。そして、原爆先生のお父さんが、いはん人としてではなくて、兵隊として原爆のひがいにあつたからこそ、あそこまで具体的ではく力のあることを、日記にかいていたんだな、と思った。

今まで原爆のげきを見たことがあつたけれど、えんぎのしていない原爆先生の話の方が、じょうじリアルでした。耳をい
たいている友達もいました。

テレビで見る広島も、約70年前はど人でもな
いひげきにおそねられていたんだな、ついつい
感じるようになると思います。

僕は自分たちが今の時代に生まれてきて良
かたと思います。

そして、僕たちはこの話を後生にのこさなければ
なりません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の事は知っていたけど細かくは知らなかった
 ので、原爆のことに詳しく知れた。
 特に知れたのが原爆の仕組です。4kmもはな
 れて標高10000m近いところに落とすのも、温度
 が中心100万度表面7000度地面3000度っていうの
 が特に学びました。被害者が24万人もいて死者も
 14万人で原爆のおおれさを知りました。
 修学旅行に行けるか分からないが原爆ドームを見たい
 けど、ビビった部分はとほ、ビビッた。うるさか
 ったから、真空中かになる太陽より熱いので
 空気が逃げるとだから。



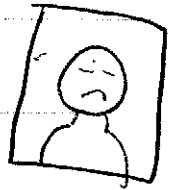
原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆候補 By NLRマン大統領



- ① 広島 ② 小倉 ③ 長崎 ← NLRマン: 何にしよかな?

④ 東条ひびき: タロー!

⑤ NLRマン: 爆弾用意!

⑥ ムンソリーニ: 日本に落ちたのか!?

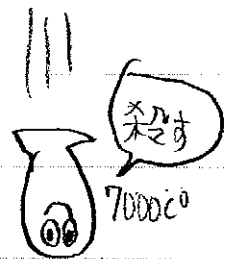
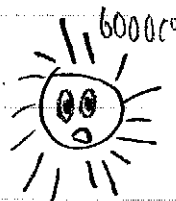


Little Boy (ウランニウム)

パラシュート = ⊗

テジオゾンデを使用 ⊙

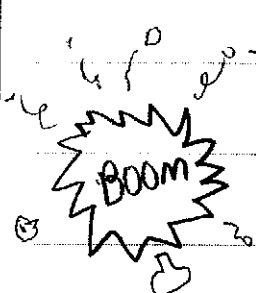
上空600mで爆発



7000°であちちのはくはつ。

インラゲイびびきから落とす。

熱線ウラン放射、爆け。(はくはつ)





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ここまで話が深いとは思わなかった。衝撃で何時
間かすると頭の中が空^かになった感じでぼーとしてしまいます。

あんなに強く、熱いおそろしい物が近くに飛んで来る事を
想像しただけで苦しいのに原子爆弾で被害を受けた人
々は必死に助けを求めるなんてまだやりたいことがたくさん
あって「生きたい」という思いがすごく強かったんだと思います。
全身に大やけどをしながらも動けるのは本当にすごい。胸が
痛いですが、助けを求められた方も本当に辛いと思います。

私がもし全身にやけどをおおった人に助けを求められたら、怖くて
さわることも出来ないと思います。池田義三さんはそんな中で
たくさんのお人をおだたりふれたりして本当にすごくておどろきました。
人を思える人がいて安心です。私もそんな風にどんなに
苦しいでも人を助けられるようになりたいです。

やけどでゾシビのようになってしまった人々が大量に居ると想像
するだけですごく怖いです。いつか見学しに広島平和記念資
料館へ行きたいです。

家で家族とYouTubeでさけいた動画を見ましたが、本当に怖く
てすごかったです。もう戦争は二度と起きてほしくありません。

啓明学園へ話を聞かされて来てくださり、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

改めて、戦争の怖さを感じました。はく発音、戦争時の人の状態、そして周りの状態が良く分かりました。人を苦めたり、けがをさせたり、死なせてしまう戦争は絶対もう一度起こってほしくないと思いました。原はく先生のお父さまのように、元は全く関係無いのに国のために怖い思いをする事、家族や知人や友達を亡くし、悲しむ事、全て戦争のせいです。戦争が起きていい事なんかない事を学びました。だからこんなにつらくて悲しくておそろしい原はくを、先生は伝えてくれたんだなと思いました。原はくは、一しゅんにして何人もの命をうばい、人を変化させ、悲しまれるので、みんなきらいだと思います。今もそのみんながきらいな原はくのせいで悲しみ、苦しんでいる人がいるのなら、助けたい、と思いました。大変なこの時、とても大切な話をしてくださってありがとうございます。原はく先生からおそわった事を、私達も伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は戦争を体験して、ないけれど、原爆先生のお話を聞いて、体験した気持ちになりました。苦しかったこと、痛かったことなどがとても分かりました。

日本国憲法第9条が定められている理由がとてもよくわかりました。

原爆先生かなせ毎年いら、しゃるのか。原爆先生かなせ何分もかけて、お話される理由。正しいかは分かりませんが、若い私達が繋いでいかなければならないからではないか。と思いました。原爆先生のお父様が体験した苦しい思い、悲しい思いを、未来のためにもう二度とおこさないために…。

～資料を見て～

広島市の人口の40%が亡くなったのを見て、涙が出そうになりました。

皮膚がやけどでボロボロになった。時のお話しの時、涙が出そうでした。

最後のどうオで言葉にならないほど、っらいんだな。とてもよくわかった気がします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆のお話を聞いて、その時の温度に一番おどろきました。第一候補だった広島にリトルボーイをおとしました。その時の地上の温度が3000°であって、人々の皮膚や肉がズルッってとれてしまうぐらい暑いことは想像出来ませんが、太陽の温度と同じぐらいの温度が600mしか上がらなかったことは、そうとうだと感じました。地上のほぼ全てのものが溶けてその中で9日間住みながら、人々を助けたことに心が動きました。池田義三さんは、見たくないにもかかわらず、人々を救い出しました。分かりにくい所も順予よく説明してくれたので、理解しやすかったです。はじめ9000°とはなに？少年？と思っていましたが、それがリトルボーイだったことにおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が話している事はくねしくて、
とてもおもしろいから、たてです。

原爆のこねさが、いかりがきかてびっくりした。

なぜ京都に原爆を落とさなかったか
も聞いてなっとくした。

今日の話がくねしくてとてもおもしろい
感じがします。

元軍の人の話がくねしくとてもおもしろい
みえた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、ありがとうございました。ほんとはラジオオゾンテについて知るこゝができたこと、また、被爆火暴者の言台や、衝撃波の速さ等、原子火暴弓単についていろいろなことを教ぶこゝが、できる本機会をくださり、ありがとうございました。また、池田義三さんが、実馬舎されたきちゅうなお言台が一番、心の中に、二度と戦争は糸色対してはいけなことを、再び強く思いました。

一番おどろいたお言台は、爆心カ也から150mしかはなれていな心のに、生きていた人がいると聞いた日寺です。家に帰って、家族に話したら、くりしてしまいました。ほ、又もしても、くりしました。

聞いて良か、おと思、たのは、実体馬舎された言台を聞くこゝができるのは、ぬ、たにないの、で良か、たです。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受講し、一つ一番大事なことを知れた気がします。それは、原爆は人類が絶対に生み出してはいけない兵器だということです。今日、あらためて思いました。「原爆は二度と使ってはいけない」「とてもおそろしい物だ」。それは分かっていますが、今日は原爆の本当のこわさを知り、また使ってはいけない大切な理由を考えることができました。私が原爆についてこんな真剣になれたのはきっと原爆先生(池田さん)だからだと思います。しゃべる時はその文の大事な言葉を強調して言っていて、原爆先生がどのように考え、どんなふうに思いながらそれを言っているのかが伝わってきました。

私は原爆に関する本を読むことがあります。やはり直接お話を聞いた方がより多く情報を得ることができました。1945年に原爆が落とされてからもう50...60...75年の歳月が経過していますが、今も原爆でせくなったたくさんの人々が原爆を落とされた広島、長崎から世間に原爆の恐ろしさを訴えている。そんな気がしました。私は原爆でせくなった人々に「痛かたよね。若しかたよね。私はこの非劇を忘れたら心で安心して、これからは私達が訴え続ける。こう言。てあげたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆先生の話を聞いて、原爆のいかに怖さがよくわかりました。原爆先生の話を聞いていたら、いしょになつていたような気がします。その中でも一番私が心に残った所は防火用水の桶の中の人の話です。

なぜかというところ、少しでも助かろうと、桶の中に入ったのかものずいぶん生きてきたことが伝わっていました。

とくに初めの原爆投下の時は原爆先生がきゅうに大きな声で「バン!!!」といった時は心臓が止まるくらいびっくりしたけど、そのくらい急に来たこととどのくらいおそろしいかがよりわかりました。他に私は「はたしの元」というまんがで原爆のことをくわしく知りました。その原爆のまんが「はたしの元」を見ている時も手の力がぬけたりしたのを感じています。でも実際に原爆先生の話を聞いていた時のほか原爆のおそろしさ、いかによくわかりました。そしてその「はたしの元」というのは原爆投下時、高いへいにいたため無きでした。

それでもひんかたれさがる人がたくさんいて、まったくたれかたれたかわからなかったと、かかれています。

私は今回ので、ほんとおそろしいものを投下したと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が今回原爆先生の話を聞いて、私たちには分からない大変な苦しみがあったこと知りました。話を聞いて、一番おどろかされたのは原爆によって死亡された人数です。当時の広島市の人口は35万人でした。そして、原爆がおとされ、被爆者が24万人、死者が14万人もいたそうです。あれだけ大きな土地に原爆がおとされ、建物、人、すべてがこわされました。私は原爆というものの怖さがいかりました。原爆で何万人もの人が死んでいるのでよくないと思いました。直径約200mもあるのにも関わらず、温度が7000℃以上もあることにびっくりしました。この温度は太陽よりもあつく、鉄も簡単に溶ける温度です。約600mの高さからおとされました。スカイツリーと似たような高さです。しかも1回は1回だけではありません。1回目は、爆死したとすのしょうけいです。2回目は爆死してはあかえってまたくるです。衝撃波の速さは毎秒440mもあつたそうです。私はこんなにも危険な爆弾が広島におとされたのかとてびびる人々です。今の原爆ドームも昔は建てられていたのに今と違って建物のほとんどがこわされてしまつて残念です。私はこんなにも危険な爆弾がおとされて、さらに死に人おいてびびるに危険なかわかりました。私たちが今こうして生きていることは本当にありがたいのか、とれたは大変なのか、とれただけ特別なのか、今生きているすんが幸せだと感じました。当時の人たちはそれをどう感じたか、私より小さい子の人たちもたくさんいたと思います。それでもあつらぬ最後までかかるとはなすかたか心に残りました。今生きていることが幸せ特別だと思つてこれからの人生を歩んでいきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生 今日ありがとうございました。

17才で戦争に行つてすごい体験だと思いました。

とくに原子爆弾の大きさ(いやく)がすごくて、9632mの高さで4km遠くから落され600mの上空で爆発。考えてみるた"けでおそろしいです。熱線、放射能、放射能のうが広島をおそい、爆発して、人間が人間じやないかのような姿で「助けて、助けて、兵隊さん、助けて」というシーンがすごく悲しくなりました。黒くこげた体の皮膚がとれてゾクッとなる感触、原爆のせいでこんな姿になってくるしく痛い思いをしてゐる人が大勢いることを深く伝わりました。戦争はみんなを悲しませる、苦しませる、もう行ってはいけないうものです。

私は、原爆のことを色々な人に聞いてほしいと思ひました。原爆のことを知らない人が増えつてゐる中伝え続けていかなければならぬだと思ひます。絶対にもう戦争はいやです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話のお話には、リアリティが

あって、そのことで分かりやすく、原爆先生
の話の方がその現場が想像しやすく、

とても分かりやすかったです。原爆の話は、

すごく怖い所も想像しが大い所もあるけれど、
生きていく中で、大事な話だと思いました。

私が兵隊になったら、広島の人々を
直視することができず出来ません。

そして、太陽よりも熱い「原爆」を体験して下さる
を、私は、心の底から怖く思います。

先生のお話を聞いた今、私は、もったくお人様に
原爆の恐ろしさを伝えたいと思いました。

「7000℃の少年」→7000℃の熱をもつ「トルボーン」かな？
と思いました。

私は「広島の日問」を読んでみた
です。

軍に行かれた人々に心より尊敬します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

100万℃とか、7000℃とか全然想像がつかない
かったけど、太陽とか、具体的な例をだしてくれて、とてもわかり
やすかった。600mはなれた所なのに、3000と聞いて、ビックリしま
した。池田さんが再現してくれた、「パーン！」という音が、とてもビ
ックリした。でも今回はスピーカーからただただ、あの音を、本当に聞いて
いたら、とてもビックリして、泣き叫んでしまうと思いました。戦争の怖ろし
かたと知らないことが池田義三さんの日記によって、本当のあの現場の状況
を知ることができた。もし横浜におちていたら、きっと横浜に、原爆暴走機とい
う建物ができていたのが怖い。死者数14万人と聞いても想像がつかないけ
ど、沖縄県沖縄市が14万人くらいだから、めちゃ鳥肌が立った。17才で
軍隊に入隊したと聞いたときはビックリした。あと6年後には、軍隊に入り、死
体処理を手伝った。私ならせつないにむり。皮ふがズルズル、むけるとき
たときは、とてもビックリしたのと同時に、どりはたが全身にたちました。
義三さんもフキのとき泣いていたのをみて、私もなみだ目になりました。
「人はさけいじやない」という義三さんのセリフも、胸にグッときました。もってひと
かったという。それに、こうやって、たくさんの方に、当時のことを知ってもらって
義三さんも天国でよるこんでいると思った。でも、私は中死体の処理をした
義三さんたちはすごいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は人の全てを失う物と母親に聞いたことがあります。「全て」って何? と思いながら今回の特別授業を受講しました。話を聞いていくと命、場所、希望かなど思ってきました。今でも考えれば考える程わからなくなります。命の場合原爆で被爆し、死んでしまう人もいてその人には大事な人がいたりしたらその大事な人も悲しくなる。やけどをして、皮ふがただれても必死に生きようとして、いる人もいます。それじゃあ希望があるんじゃないの? と思うかも知れませんが私が言いたいことは未来の方の希望です。たった一発で、こんなにも人が死んでいるんです。もうこれ以上こんなめにあいたくない! と自ら命を絶つ人もいたと思います。だから、原爆がある限り私達にとっての平和は無いと思います。まず原爆で得る物も失う物も全部いらなそうです。でも、このことを忘れてはいけません。というか絶対に忘れてはいけません。ということをお今回教えてくれた原爆先生にとってもかんじしています。このことを知れてよかったです。と思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾がみんなをやけどももて死
んだりするのはすごいかたしいで。あ、
しりたことは、このばつだんは太陽よりも
1000℃あついです。ばつだんは7000℃で
太陽は6000℃です。ばつだんが3.2mも
あつのはすごくびっくりしました。これが広島に
落ちたのはすごくびっくりでした。Enola
gayは初めて墜ちました。ばつはげんばつ
ドームに行きたことがあつて、いろいろこのかい出
を知られました。でも、この勉強はすごく
大事だと思はれます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この前はありがとうございました。

私は転勤族で引っ越してばかりです。前の学校は、1年に30回以上かっています。

戦争の時の物を見たり触ったりはしたことはあるんですけど、原爆先生の話を聞いて、私にはまだ戦争で知らない事がたくさんあるんだなと思いました。

戦争で本などが廃になる事は小布いです。

しかも3000°で...

先生の話を聞いて泣きそうになりました。とても悲しくなりました。

私のひいおばあちゃんもいつも「戦争は良くないよ。二度と戦争はしたくない」と言っていました。

とても心に残る授業でした。

貴重な時間で私達に戦争の事を教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回、原爆先生のお話を聞いて、とてもありがたかったです。なぜかと言うと、このご時世にわざわざ来てもらったからです。

しかも、滅多に聞けない内容だったこそです。原爆についてお話を聞くことなんて、人生で一回もないかもしれないのに、当時生きていた人でも今、原爆症だっただけでも語りつくしがいなくなっているところで、このお話を聞いたことをとても感謝しています。実際に体験した人がいなくても、その実体験を日記にして後世に残すことが出来ます。

いつかその日記を見た人が「日記を元にして本を出したりするかもしれない」。

日本では忘れてはいけない日が四日あります。その内の二日が「原爆が広島に落とされた日と、長崎に落とされた日です。忘れてはいけない、大切な日は、何らかの方法で後世に伝えていってほしいです。そして、方法の一つ、とてもよく分かったので、今回と同じ方法で後世に伝えていってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、原爆はどのようなものが投下されたのか。リトルボーイという3.2mで4枚の原爆です。高度が632mから投下された。爆発したのは高度600mで直径200m、中心温度は100万℃のものすごいものです。どこにおとされたのか、広島県広島市紙屋町の周辺です。ばくはつした後はとてもすごいやけどを負った人という容姿だったそうです。そして原爆によっての後遺症もあります。原爆とは、ばくはつした一瞬で大量の命を奪います。とてもこわく、打撃的なものです。このげんぱく、核兵器をなくすのはとてもいい考えです。これをなくせば、なくなると思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、原爆について、色々な事を教えてくださり、ありがとうございました。原爆を積んだ「エノラ・ゲイ」という爆撃機は、日本から約3000kmもはなれたマリアナ諸島のテニアン島という所から来て、広島に原爆を投下した事等初めて知る事がたくさんありました。

ほかが一番おどろいた事は、原爆の表面温度が17000℃で、中心が100万℃、地面が3000℃というとても高い温度だということです。太陽の表面温度が6000℃なので、それ以上の物が空から落ちて来るなんて、全く想像できません。

この特別授業を受ける前から、原爆はこわいと知っていましたが、特別授業を受けて、改めて原爆のこわさを知りました。この原爆により、約14万人の人が死んでしまいました。もう一度このような悲劇を起こさないように、平和が永く続くといいです。今日は本当にありがとうございました。